

## 独自開発の生成 AI や撮影技術でクリエイティブ制作を支援する AI model に追加 出資を実施

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立正親、以下キヤノン MJ）は、コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」を通じて、独自開発の生成 AI システムや撮影技術により AI モデル、AI タレントを生成し、クリエイティブ制作を支援する AI model 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：谷口 大季、以下 AI model）へ、シリーズ A ラウンドに続く 2 回目の出資を行いました。前回の出資以降、両社は共同で撮影スタジオを運営するなど、協業を拡大しています。今回の出資により、AI model のビジュアル表現技術とキヤノン MJ グループのイメージング技術やノウハウを融合した新たなサービス創造を一層加速していきます。



AI model は、独自開発の生成 AI 技術を基盤に、企業専用の AI モデルや AI タレントの生成から、TVCM・広告・EC・カタログ・店頭サイネージなど、目的に応じたクリエイティブの制作・運用までを一気通貫で支援しています。さらに近年は、生成 AI クリエイティブの運用を支えるクラウド基盤である「A/CLOUD」を中心に、マーケティングや営業など複数部門のクリエイティブ業務を共通フローで連携し、企画から制作、効果検証までを一気通貫で支援することで、継続的な成果につなげる仕組みの整備を進めています。

キヤノン MJ グループは、未来志向で社会課題を解決するため、最先端の技術やビジネスアイデアの探索とオープンイノベーションを推進し、新たな価値創造に取り組んでいます。

また、CVC ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」は、Well Being（ウェルビーイング）、Business Transformation（ビジネストランスフォーメーション）の 2 分野を投資領域としており、今回の出資では「Work-in-Life（AI の活用による労働生産性の向上と豊かな労働環境の実現）」、「Regional Regeneration（AI の活用による地域の産業活性化）」、「Business Revitalization（既存のバリューチェーンへの AI 導入による産業構造の変革）」の実現を目指しています。

AI model が展開する生成 AI を活用したクリエイティブ制作と運用支援は、ビジュアル表現の新しい可能性を切り拓くとともに、企業の生産性向上など経営課題の解決にも寄与しています。こうした多様な分野への展開による事業の成長に期待し、キヤノン MJ グループは前回に続いて追加出資を実施しました。

キヤノン MJ グループは、これまで AI model とともに撮影スタジオの運営<sup>※1</sup> や新たなサービスの創出に向けた協業<sup>※2</sup> を進めており、今回の出資を通じて連携をさらに深め、生成 AI による新たな表現と価値創造を加速させていきます。これらの取り組みを通じ、社会課題の解決と持続的な発展に貢献していきます。

※1 詳細は「生成 AI×撮影技術でクリエイティブ生成を支援する AI model と協業 幕張事業所に AI モデルの撮影スタジオを設置し事業化検証を開始（<https://corporate.jp.canon/profile/management-strategy/rb/mirai-fund/news/20250422-1>）」を参照。

※2 詳細は「AI モデルとの自然な対話が生み出す新しい接客体験の実現へ AI model およびカサナレと共同で「対話型 AI モデル」の実証実験を開始（<https://corporate.jp.canon/-/media/Project/Canon/CanonJP/Corporate/profile/management-strategy/rb/mirai-fund/news/2025/0527/pdf/20250527.pdf>）」を参照。

- 報道関係者のお問い合わせ先 : 広報部 パブリックリレーションズグループ 03-6719-9093 (直通)
- 一般の方のお問い合わせ先 : R&B 推進本部 <https://forum1.canon.jp/public/application/add/9859>
- R&B ホームページ : [canon.jp/rb](https://canon.jp/rb)
- CVC ホームページ : [canon.jp/mirai-fund](https://canon.jp/mirai-fund)

## ■ AI model 概要 :

会社名	AI model 株式会社
設立年月日	2020 年 8 月
所在地	東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー
代表者	代表取締役 CEO 谷口 大季
事業内容	AI 生成のモデルやタレントによるソリューションの展開
URL	<a href="https://ai-model.jp">https://ai-model.jp</a>

## ■ Canon Marketing Japan MIRAI Fund 概要

キヤノン MJ グループは、未来志向で社会課題を解決するために新たな事業の創出に取り組む専門組織「R&B (Research & Business Development) 推進センター (現 R&B 推進本部)」を 2024 年 1 月に立ち上げました。さらに、最先端の技術やビジネスアイデアを持つスタートアップ企業とのオープンイノベーションを加速するため、100 億円規模の CVC ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」を設立しました。

名称 (登記名称)	Canon Marketing Japan MIRAI Fund (キヤノンマーケティングジャパン未来投資事業有限責任組合)
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	キヤノンマーケティングジャパン株式会社
ファンド規模	100 億円

## ■ Canon Marketing Japan MIRAI Fund 投資領域

「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」は、Well Being (ウェルビーイング)、Business Transformation (ビジネストランスフォーメーション) の 2 分野を投資領域としています。

